

非yes - no型の応答文の種類

著者	鈴木 雅光
著者別名	Masamitsu Suzuki
雑誌名	dialogos
号	6
ページ	143-149
発行年	2006-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00004999/



非 yes-no 型の応答文の種類

鈴木雅光

1 はじめに

疑問文の機能は問い合わせである。この問い合わせに答えるのが応答文である。情報を求めかつ与える両者の関係は密接であり、疑問と応答で情報が完結するという点から相互補完的であると言ってもよい。従って、質問に対して何も答えないというようなことは通常あり得ない。答えたくない場合「ノーコメント」と発することがある。しかしこれとて情報を与えているという点で、質問に対して答えているということになる。このように、質問者の発する疑問文と聞き手が何らかの情報を提供する応答文は密接な関係にある。

Yes-no 疑問文は普通聞き手に yes（肯定）か no（否定）の答を提供してくれることを期待する質問文である。ところが、質問者の発する質問に yes や no の情報を明示的にも潜在的にも与えない応答文が観察される。この種の応答を鈴木（2005）では「非 yes-no 型の応答文」と呼んだが、本稿では非 yes-no 型の応答文にはどのようなものがあるかを調査する。

2 分類

鈴木（2005）に従って yes-no 疑問文の応答の仕方を分類してみると次のようになる。

- (i) Yes/No で応答するもの
- (ii) Yes/No で応答しないが意味的に Yes/No を含意するもの
- (iii) Yes/No の代用語 of course (not), certainly (not) などで応答するもの
- (iv) Yes とも No とも応答しないもの

非 yes-no 型の応答文とは、明示的にも潜在的にも yes や no で応答しない

(iv) のタイプであり、本稿で扱うのはこのタイプである。この (iv) のタイプの頻度を Sidney Sheldon の小説 *Nothing Lasts Forever* で調査してみると、この小説には yes-no 疑問文は 388 例現れているが、その中に (iv) タイプは 39 例あった。約 10 例に 1 例の割合で現れていることになる。

Quirk *et al.* (1985 : 806) は、疑問文に対する答には、I don't know. や I'm not sure. でもって答えることができる、また答を拒否して (It's none of your business.), 回避して (Good question.), あるいは挑戦によって (Do you like Joan Parker?—I don't know any Joan Parker.) 答えることができると述べているが、このような例が非 yes-no 型の応答文としてあげられる。

Quirk *et al.* (1985) の説明をもとに、更にこの型のよく観察される応答文を分類してみると、①切り返し型、②問い返し型、③繰り返し型、④はぐらかし型、⑤ I don't know 型、⑥さえぎり型、及び⑦拒否型に分けることができる。

2.1 切り返し型

疑問文に対して応答するのではなく、質問を切り返すタイプである。その質問には聞き手が質問者に質問の真意を尋ねるケースが多い。

(1) 'Are you free tonight?'

'Do you want to tell me what's going on, Paige?' —Sheldon, *NLF* (286)

(「今晚ひまですか」「君は僕にどうなるのか言ってほしいのかい、ペイジ」)

(2) 'Are you all right, Tom?'

'Do you want the 'I'm fine,' or do you want the truth?' —Sheldon, *NLF* (165)

(「トム、大丈夫なの」「君は『元気だよ』と言ってほしいのかい、それとも真実を言ってほしいのかい」)

(3) 'Is this job in your gift?'

'What do you mean?' —Murdoch, *UN* (175)

(「この仕事を授ける権限はあなたにあるんでしょう」「どういうことですか」)

- (4) 'Did you know that LaPlante is a convinced criminal?'

'What is your relationship with Bernarad LaPlante?' –Fleischer, *Hero*
(199)

(「ラブランテは確信犯だと知っていましたか」「バーナラダ・ラブラン
テと君との関係は何だね」)

2.2 問い返し型

I beg your pardon? や What? に代表されるパターンで、質問者の言ったことが聞き取れなかった場合に、単に問い返しをして確認するパターンである。問い返し型は質問者の言った台詞を繰り返していない点で、2.3 の繰り返し型とは異なる。

- (1) 'Did you see a tent out there?'

'I beg your pardon?' –Sheldon, *NLF* (24)

(「そこでテントを見ましたか」「何だって」)

この型には驚きの感情が混じることがある。

- (2) 'Are you doing anything Saturday night, Ken?'

'What?' –Sheldon, *NLF* (210)

(「土曜日の夜何かをするんでしょう、ケン」「何だって」)

2.3 繰り返し型

質問者の言った表現の一部または全体を反復し、その内容を確認するものである。いわゆる echo-question と呼ばれているものがこれに含まれる。

- (1) 'You met Hazel, huh?'

'Hazel?'

'My wife.' –Sheldon, *NLF* (304)

(「君はヘイズルに会ったな」「ヘイズル?」「僕の妻だ」)

- (2) 'Any chance of our having lunch?'

‘What’s lunch?’ –Sheldon, *NLF* (216)

(「私たちが昼食を取る機会がありますか」「昼食ってなに」)

- (3) ‘Are you joking, Mr. Keller?’

‘Joking? No, why?’ –Sheldon, *SSD* (308)

(「冗談を言っているのですか、ケラーさん」「冗談? いや違います、でもなぜ」)

- (4) ‘Have you borrowed my pen?’

‘Have I borrowed your pen?’ –Quirk *et al.* (1985:836)

(「あなたは私のペンを借りたでしょう」「私があなたのペンを借りたって」)

2.4 はぐらかし型

直接的には答えないで論点をそらす返答の仕方である。(4)、(5)の例のように yes や no を意図的に回避していると取られる例もある。Yes-no 疑問文に対して yes や no で応答しない文にはこのタイプの例が多い。

- (1) ‘Do you think he’ll make it?’

‘We’ve done everything we can.’ –Sheldon, *NLF* (191)

(「彼はうまく行くと思いますか」「私たちはできる限りのことはやりました」)

- (2) ‘Does RIP stand for Rest in Peace or Rio as in Van Winkle?’

‘Take your choice.’ –Sheldon, *NLF* (203)

(「RIP は Rest in Peace あるいは Rio as in Van Wrinkle を表すのですか」「好きなようにして下さい」)

- (3) ‘Would you like some music?’

‘You’re a mind reader.’ –Sheldon, *NLF* (213)

(「音楽を聴きたいですか」「あなたは読心術者ですね」)

- (4) ‘Do you like to dance?’

‘It depends on whom I’m dancing with.’ –Sheldon, *NLF* (214)

(「ダンスが好きですか」「それは誰と踊るかによるね」)

- (5) 'Are you free?'

'That depends.' – Sheldon, *ITC* (37)

(「暇ですか」「それは時と場合によるよ」)

- (6) 'Did I ever tell you that I'm mad about you?'

'Tell me again.' – Sheldon, *SSD* (369)

(「私があなたに夢中って言ったっけ」「もう一度言って」)

- (7) 'Is anything wrong?'

'Kat, I've been thinking a lot about us lately.' – Sheldon, *NLF* (314)

(「何か具合が悪いところあるの」「キャット、私はこの頃2人のことばかり考えているよ」)

何か意見を求められて「ノーコメント」という応答もこの類である。肯定も否定も回避し、質問をはぐらかしている。

- (8) 'Is this man a suspect?'

'No comment. Sorry.' – *OED*²

(「この男は容疑者ですか」「ノーコメント。すみません」)

2.5 I don't know 型

前節のはぐらかし型は yes か no と答えてもよいところを故意に回避している特徴があるが、I don't know 型は本当に分からなくて返答しているものである。従って、このタイプの I don't know の前には No が付くことはない。No, I don't know の答では否定での応答になってしまうからである。

I don't know の他に I'm not sure などがある。

- (1) 'Are you all right?'

'I don't know.' – Sheldon, *NLF* (257)

(「大丈夫かい」「分からないわ」)

- (2) 'Well, are you surprised?'

'I ... I don't know what to say, Alfred.' – Sheldon, *NLF* (285)

(「驚いたかい」「…何て言ったらいいのかわからないわ、アルフレッド」)

- (3) 'Are you coming back to Hobe Sound?'

'Frankly, I don't know what I'm going to do.' – Sheldon, *MNN* (386)

(「ホーブサウンドには戻ってくるの」「率直に言って、何をしたいのかわからないんだ」)

2.6 さえぎり型

気に入らない質問をさえぎる例である。

- (1) 'Did you come to visit the corpse?'

'Please don't talk that way.' – Sheldon, *NLF* (334)

(「死体を見に行きましたか」「お願い、そんなふう言うのはやめて」)

- (2) 'Is that it?'

'Don't interrupt me.' – Internet

(「もう終わり?」「じゃましないでよ」)

2.7 拒否型

返答を拒絶する場合である。怒りが伴うことがある。

- (1) 'Are you planning to buy one (= a yacht)?'

'That's none of your business.' – Sheldon, *MNN* (259)

(「ヨットを買う計画ですか」「よけいな世話だ」)

- (2) 'Have you seen Miller today?'

'That's no business of yours.' – Maugham, *OHB* (284)

(「今日ミラーに会いましたか」「よけいなお節介だ」)

- (3) 'Do you know how much he was worth? Billions.'

'That has nothing to do with me.' – Sheldon, *MNN* (249)

(「彼はどのくらい価値があった人か知っていますか。大変な人よ」「私には関係のないことです」)

3 まとめ

Yes-no 疑問文に対しての応答文に関して、yes や no の情報を明示的にも潜在的にも与えない応答文を分類すると様々なものがある。本稿ではよく観察される応答文を、切り返し型、問い返し型、繰り返し型、はぐらかし型、I don't know 型、さえぎり型、及び拒否型の 7 タイプに分類し例をあげこれを検討した。

(資料)

Iris Murdoch	<i>UN : Under the Net</i>
Leonore Fleischer	<i>Hero</i>
Sidney Sheldon	<i>ITC : If Tomorrow Comes</i>
	<i>MNN : Morning, Noon & Nights</i>
	<i>NLF : Nothing Lasts Forever</i>
	<i>SSD : The Stars Shine Down</i>
Summerset Maugham	<i>OHB : Of Human Bondage</i>

REFERENCES

- Leech, G. N. & Jan Svartvik. 1975. *A Communicative Grammar of English*. London : Longman.
- Quirk, R., S. Greenbaum, Geoffrey Leech and Jan Svartvik. 1985. *A Comprehensive Grammar of the English Language*. London : Longman.
- 鈴木雅光. 2005. 「yes-no 疑問文の応答について」. 東洋大学大学院紀要 第 41 集.